

事務事業名	更生保護女性会補助金交付事務				担当	健康福祉部 社会福祉課 社会福祉係		
政策名	H	施策体系外			増補版施策名			
施策名	1	施策体系外の事業			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成2年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市補助金等交付規則							
予算科目	1. 一般会計	3. 民生費	1. 社会福祉費	1. 社会福祉事務費				
事業概要	女性の立場から犯罪や非行のない明るい社会を実現するため、更生保護事業に協力し、公共の福祉に寄与することを目的とした更生保護女性会に助成金を交付。 事業内容：犯罪予防活動、地域社会浄化運動の促進事業、更生保護思想の普及、要保護青少年等の補導と援助							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 30年度実績 補助金交付事務 申請受付 審査 決定 交付 31年度計画 前年度と同様		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 補助金額	千円	10	10	10	10	10
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 更生保護女性会		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 更生保護女性会数	団体	1	1	1	1	1
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 会の運営を円滑にすることにより、犯罪の予防活動等につなげる。		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 更生保護女性会員数	人	102	104	110	106	106
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 明るい社会づくりの実現		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)
		ア 明るい社会づくりの推進に努めた会員の割合	%	100	100	100	100	100
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	10	10	10	10	10	
	事業費計(A)		千円	10	10	10	10	10
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	4	4	4	4	4
		人件費計(B)	千円	17	17	17	17	17
トータルコスト(A)+(B)		千円	27	27	27	27	27	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	更生保護事業は、公共の福祉に寄与することから、会設立時から運営の支援を行っている。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	設立当初、保護司の配偶者の方が会員であったが、現在は賛同する女性にも会員の枠が拡大された。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	